

許せない政治を  
一緒に変えよう!

日本共産党 京都市会議員

# やまね とも ふうみ 智史の活動日記

プロフィール: 市会議員1期、くらし環境委員。1980年(昭和55年)生まれ。龍谷大学卒業。貧困・雇用問題、ブラック企業問題の解決をめざし、日本共産党伏見地区委員会に勤務。青年雇用アンケート、名ばかり店長実態調査、就活実態調査などに取り組む。児童館・地域循環バス・バリアフリーの充実など、地域要求実現へ活動中。京都市伏見区桃山町在住。

URL <http://yamane-tomofumi.jp/> ✉ [shikai@yamane-tomofumi.jp](mailto:shikai@yamane-tomofumi.jp) f @yamaneTomofumi

**戦争法 廃止**  
みなさんと力を合わせて  
がんばります!!



**世論の力で  
安倍政権を  
追い詰めよう**

## 「安保法制の白紙撤回を 求める意見書」

### 民主・共産が共同提案

共産党を代表して  
「賛成討論」に立ちました

日本共産党京都市会議員団と民主・都みらい京都市会議員団は「安全保障法制の白紙撤回を求める意見書案」を共同提案し、日本共産党を代表して私が意見書案への「賛成討論」を行いました。5月市会では、共産党、民主・都みらいがそれぞれ別々に意見書案を提出しましたが、今回は「共同提案」。賛成討論では「立憲主義、民主主義、平和主義を守るための一点共闘」を呼びかけました。意見書は否決されましたが、市民のみなさんの声が野党共闘を大きく進化させています。

議会  
レポート  
REPORT

9月市議会報告

## 京都市議会で伏見区の問題を取り上げました!

### 稲荷・砂川

#### 市バス南5系統の 増便を

伏見稲荷のバス停は、お客さんが歩道にあふれ危険な状態に。その実態把握と市バス南5系統のさらなる増便を求めました。



### 藤城・桃山

#### 交通不便地域の対策を

坂道の多い藤城・桃山地域には「小型の循環バスを走らせて」との声が根強くあります。京都市の責任で、交通不便地域の実態・声を把握し、対策をとるよう求めました。



### 藤森

#### 水道局跡地は 地域住民のために活用を

藤ノ森小に隣接する水道局の跡地活用について、「子どもたちのために児童館や図書館を」「お年寄りの集まれるふれあいセンターを」など、住民のみなさんの声を出発点に計画をつくるべきだと求めました。



### 南浜

#### 水害対策の責任を住民に 押しつけるのはやめよ

2年前の18号台風で浸水被害のあった南浜地域。宇治川の水門操作は国土交通省の仕事ですが、それがいま地域住民のみなさんに押しつけられています。「人員削減のツケを住民に回すな」「行政が命を守る責任を果たせ」と求めました。

### 市長・副市長に問う!

#### 「市長総括質疑」で ムダ遣いを追及

決算特別委員会・市長総括質疑  
10月20日



インターネット議会中継上で、録画がご覧いただけます。  
(約4年間)  
<http://113.42.218.61/KyotoCityCong/rokuga47.asp>

伏見区横大路の南部クリーンセンターにともない、「再生可能エネルギー」を口実に新たなムダ遣いが行われようとしています。「トラブル続きのバイオガス化施設に30億円」「煙突に展望台をくっつけて2億5千万円」。

市長・副市長はまともに答えず、事実をごまかす答弁に終始しました。市民の大切な税金を任せておくわけにはいきません。

困ったときは 日本共産党の伏見生活相談所へ 毎週 月 水 金 午前10時~午後5時 ☎ 621-6717